

Reports on Recruitment
2012
Graduate

大学生の就職活動における スマートフォン・携帯電話 利用の実態調査

調査概要

実施期間：2011年4月16日(土)～4月18日(月)

対象地域：日本全地域

調査対象：2012年春卒業予定の大学4年生、
大学院2年生で、就活継続中の男女

調査方法：インターネットアンケート

有効回答数：1000名



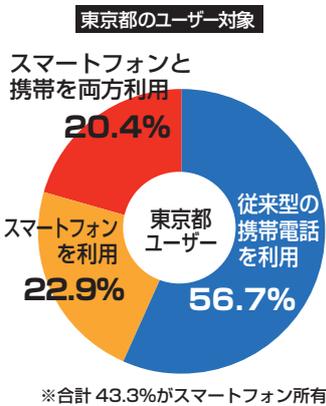
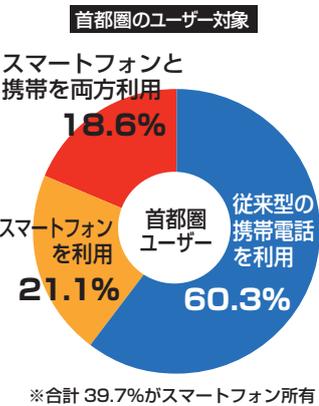
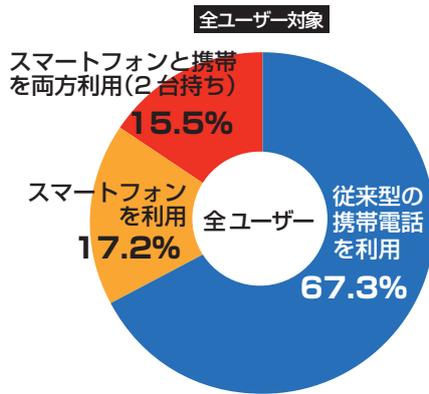
スマートフォン 所有者

就活生の32.7%(首都圏39.7%、東京43.3%)がスマートフォン! 非所有者の6割が購入意向あり!!

近年、急速にスマートフォンが普及し大きな注目を集めています。就職活動においてもスマートフォン活用が広がっています。2011年4月実施の本アンケートによると、就活生のスマートフォン所有率は32.7%、およそ3人に1人がスマートフォンを所有していることが分かりました。さらに首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)では、スマートフォン比率は39.7%、東京都では43.3%の学生がスマートフォンを所有しており大都市圏ほど高い傾向にあります。さらに、今後の購入意向では、58.9%が購入意向があり、スマートフォンと従来型携帯のシェアが逆転するのとも時間の問題と思われる。スマートフォンの利用目的では「説明会予約」が76.1%と最も高く、厳しい説明会予約競争を勝ち抜くために、情報武装する就活生の姿がうかがえます。

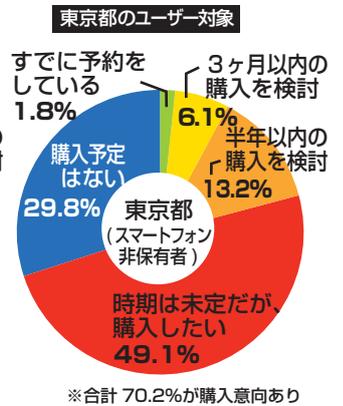
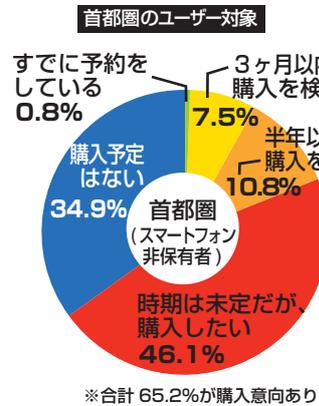
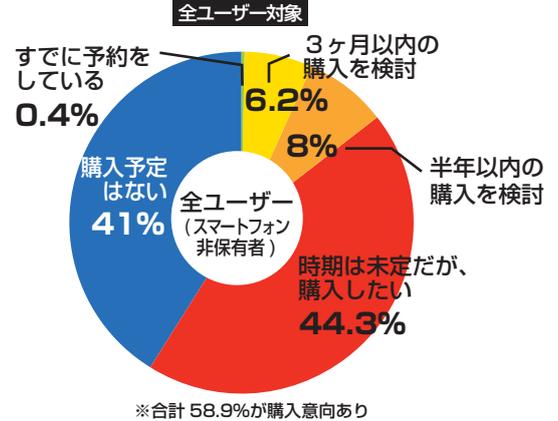
就職活動において、携帯電話(スマートフォンを含む)を使っていますか。(単一回答)

スマートフォン比率32.7%。比率は大都市圏ほど高く、首都圏では39.7%、東京都内では43.3%!!



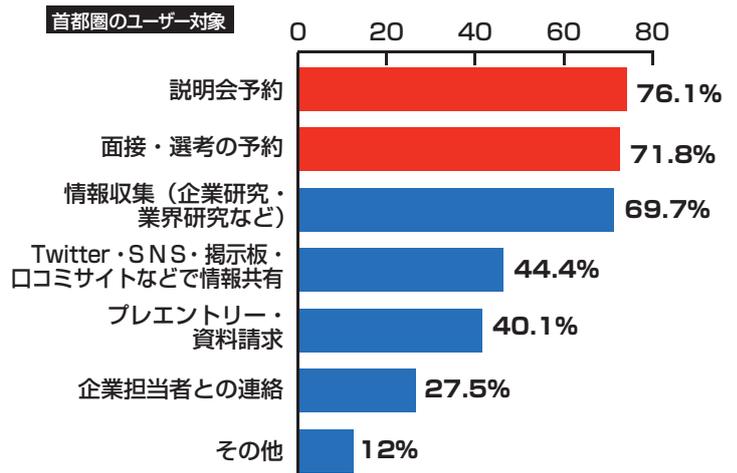
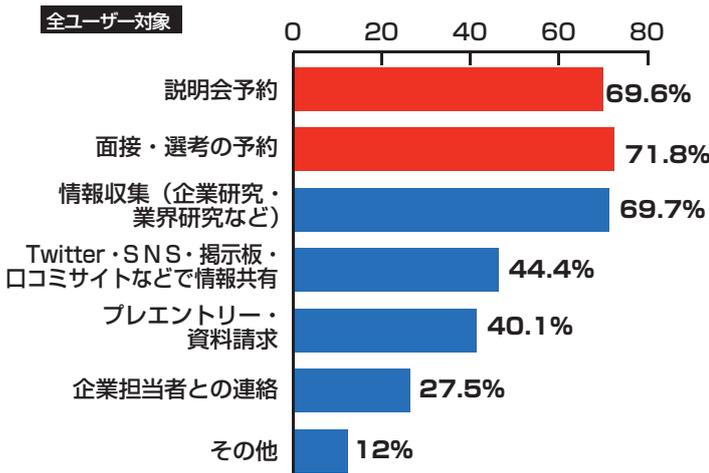
(「スマートフォンを持っていない」方に質問)
今後スマートフォンを購入する予定がありますか。(単一回答)

スマートフォン非所有者の購入意向は58.9%。首都圏65.2%、東京都内70.2%が購入を検討!!



(「スマートフォンを所有している」方に質問)
就職活動において、スマートフォンをどのように利用していますか。(複数回答)

スマートフォンユーザーの7割以上が「説明会予約」や「面接・選考の予約」に利用と回答



スマートフォンの優位性

84.1%のユーザーが「スマートフォンは就活に有利」と回答。

「スマートフォンは従来型携帯電話と比べて、就職活動に有利とと思いますか」という質問を行ったところ、スマートフォンユーザーの84.1%が「就活に有利」との回答でした。有利なポイントとして最も多かったのが「パソコンサイトの閲覧ができ、情報収集の面で有利」で88.4%、ついで「外出先から会社説明会への応募・エントリーがしやすい」が76.4%という結果になりました。

スマートフォンは従来型の携帯電話と比べて、就職活動に有利だと思いますか。(単一回答)

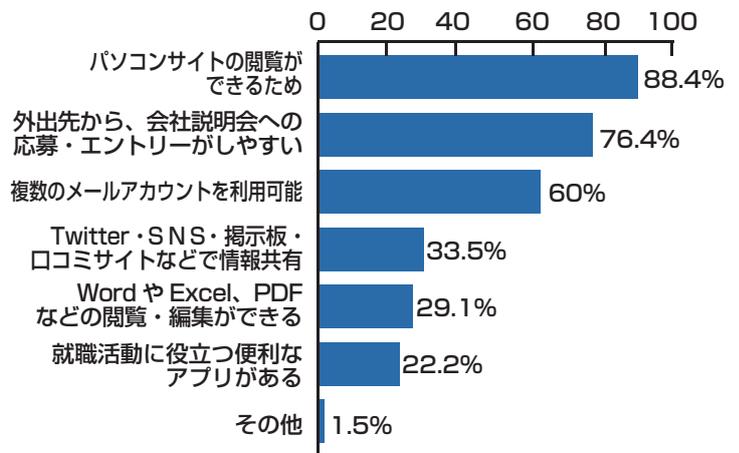
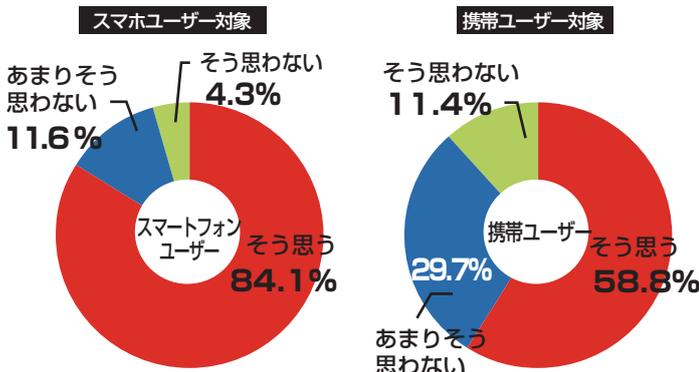
スマートフォンユーザーの84.1%がスマートフォンは就活に有利と回答。

(「スマートフォンが就活に有利」と回答した方に質問)

就職活動をするにあたって、スマートフォンは従来型の携帯電話と比べて、どの点で有利だと思いますか(複数回答)

スマホユーザー対象

スマートフォンユーザーは「説明会予約」や「情報収集」のしやすさでスマートフォンを支持

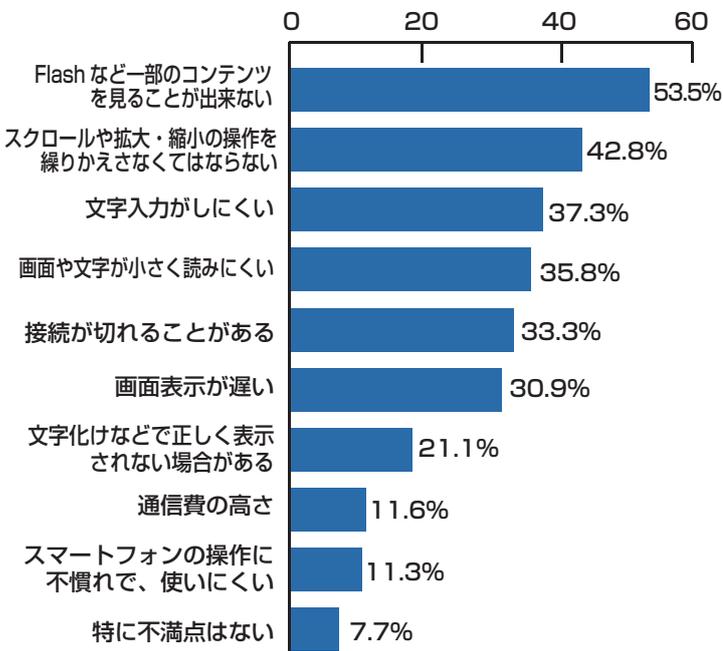


サイトのスマホ対応

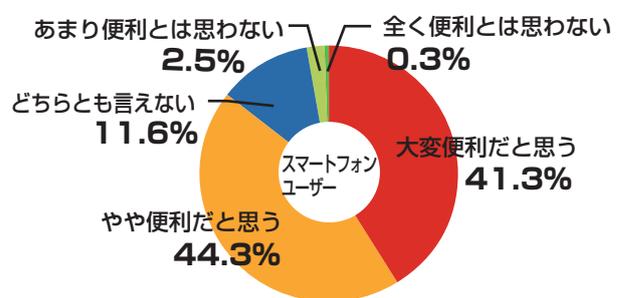
85.6%が「スマートフォンに最適化されたサイト」を支持。

スマートフォンでパソコン向けに作られたWebサイトを閲覧する際に問題となるのが、画面サイズや表示の問題。スマートフォン向けに最適化されたWebサイトに対しては「大変便利だと思う」という回答が最も多く、スマートフォンユーザーを意識したサイト作りが求められています。

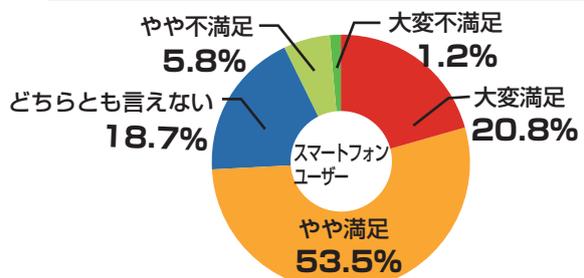
あなたが就職活動でスマートフォンのパソコン向けサイトを利用するにあたって感じる不満点は何ですか。(単一回答)



Webサイトの画面サイズや文字サイズがスマートフォン向けに最適化されていると、便利だと思いますか。(単一回答)



スマートフォンのパソコン向けサイトを閲覧するにあたって、満足していますか。(単一回答)





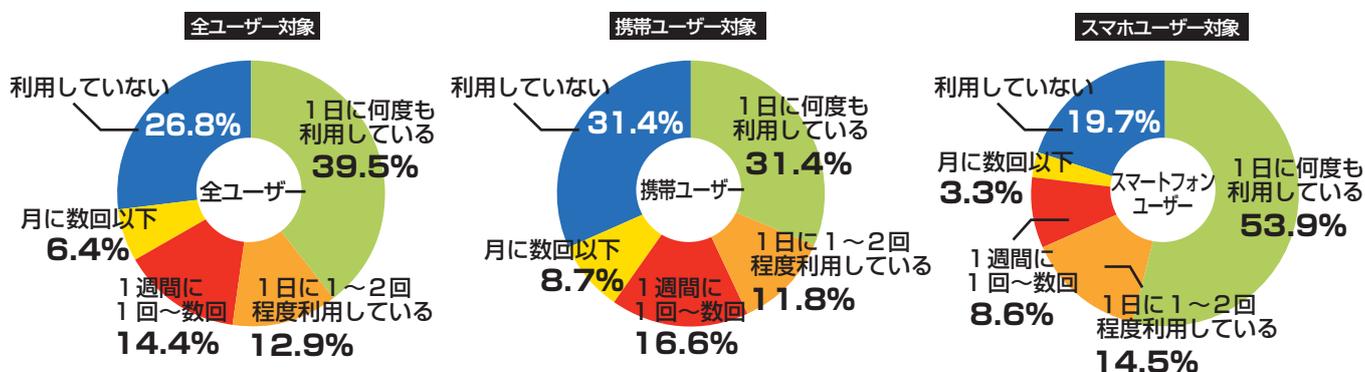
スマートフォンユーザーとソーシャルメディアとの高い親和性

「就職活動において SNS (Facebook、mixi、GREE など)、Twitter、ブログなどソーシャルメディアをどのくらい利用していますか」の質問では、全体の 73.2% が利用していることがわかりました。そのうち「1日に複数回利用している」ヘビーユーザーは 39.5% となっています。スマートフォンユーザーだけに絞って絞込んで見ると、80% が利用しており、ヘビーユーザーは 51.6%。半数以上がヘビーユーザーであり、スマートフォンユーザーのソーシャルメディア利用率の高さが際立っています。利用手段としては、「パソコンをメインとして、サブで携帯・スマホンを利用」もしくは「パソコン・携帯(スマートフォンを含む)を同じ程度利用」が全体の 6 割以上を占めるという結果になりました。

（「携帯電話を就職活動に利用」している方に質問）

あなたは就職活動において、SNS (Facebook、mixi、GREE など)、Twitter、ブログなどのソーシャルメディアをどのくらい利用していますか（単一回答）

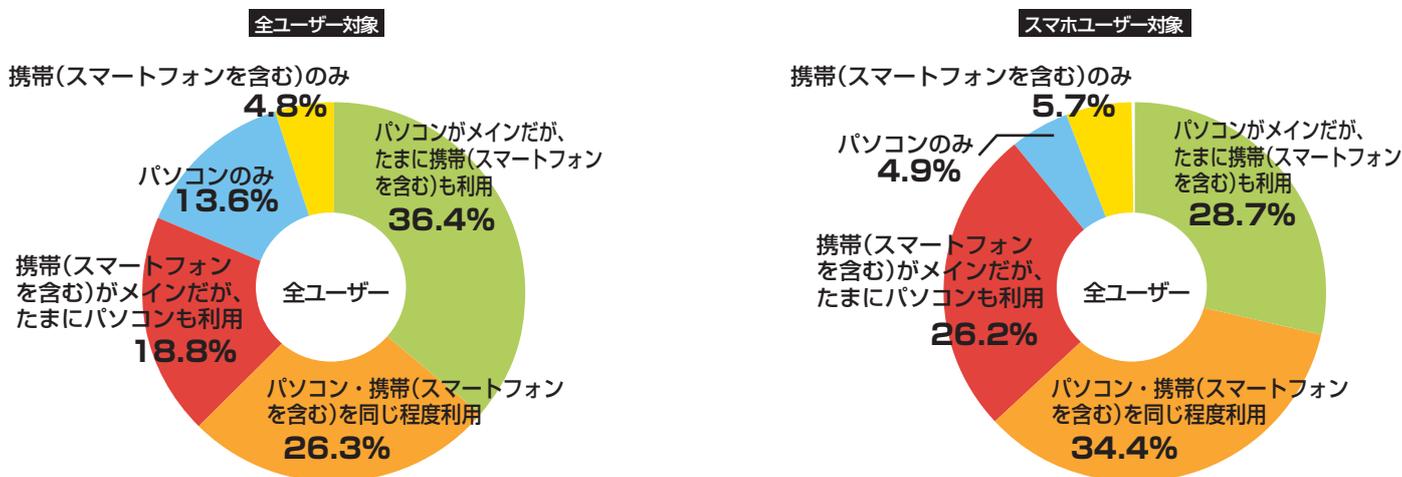
7 割以上が就職活動にソーシャルメディアを利用。就活情報の主要な情報源に。
特に、スマートフォンユーザーの利用頻度が突出して高く、半数以上が 1 日に何度も利用するヘビーユーザー。



（「携帯電話を就職活動に利用」している方に質問）

あなたが就職活動において SNS (Facebook、mixi、GREE など)、Twitter、ブログなどのソーシャルメディアを利用する場合、どのような手段で利用していますか。（単一回答）

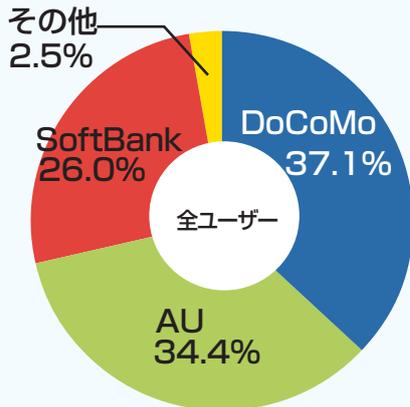
ソーシャルメディアの利用はパソコンがメイン。携帯のみの利用は少数派であり、パソコンと携帯(スマートフォン含む)の併用が一般的。中でもスマートフォンユーザーはモバイル利用の比重が高い傾向。



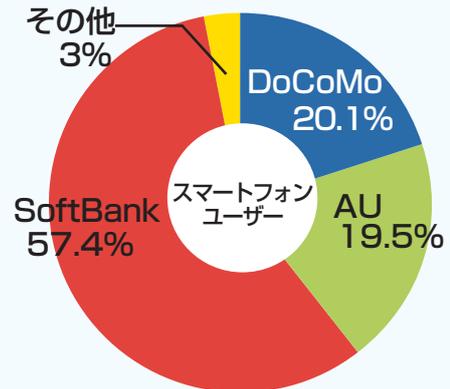
参考データ

大学生における携帯電話(スマートフォン含む)のキャリア別の契約数シェアでは、**DoCoMo37.1%、AU34.4%、ソフトバンク 26%**
スマートフォン市場においては、ソフトバンクのシェアは 57.4% とシェアの高さが顕著

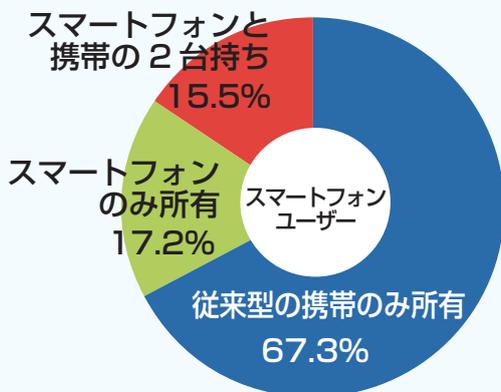
現在、あなたのご利用になっている携帯電話(スマートフォン含む)のキャリア名をお選びください。(複数回答)



現在、あなたのご利用になっているスマートフォンのキャリア名をお選びください。(複数回答)



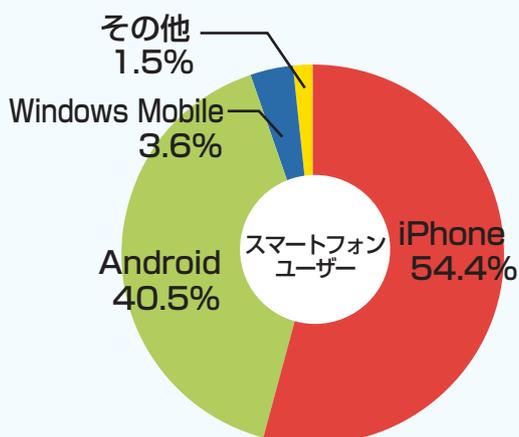
携帯 / スマートフォン / 2 台持ちのユーザー比率



スマートフォンの上位機種別ランキング

順位	機種名	キャリア名	数(シェア)
1 位	iPhone	Softbank	53.5%
2 位	IS03	AU	10.8%
3 位	galaxy	DoCoMo	10.8%
4 位	Xperia	DoCoMo	4.8%
5 位	IS04	AU	2.7%
6 位	REGZA Phone	DoCoMo	2.7%
7 位	IS05	AU	2.1%
8 位	Xperia arc	DoCoMo	1.5%
9 位	IS01	AU	1.2%
10 位	Medias	DoCoMo	1.2%
11 位以降	下位には 26 種類の端末が並んでおり、選択肢の幅も広がりを見せています。		14.1%

スマートフォンの OS 別シェア



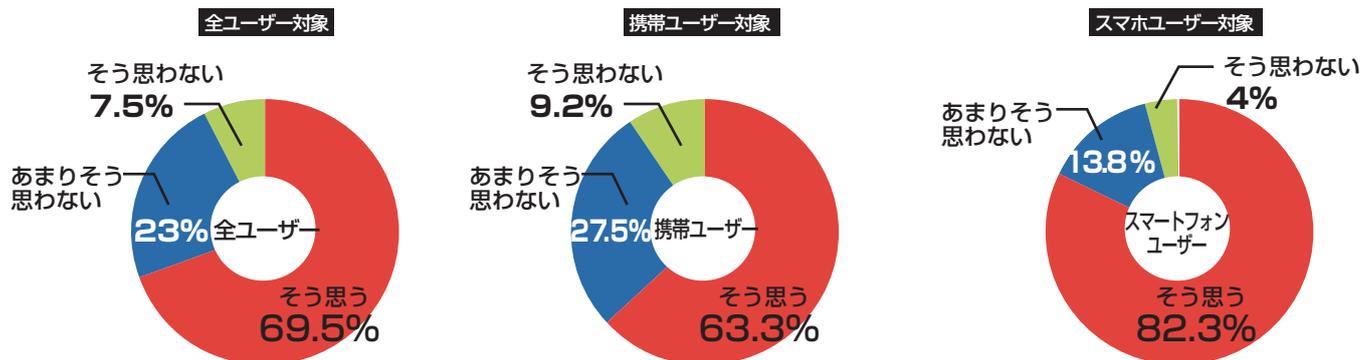
携帯の 必要性

携帯は就活の必須ツール！ 7割の学生が「携帯は就活の必需品」と回答。

「就職活動に携帯電話(スマートフォンを含む)は必需品と思いますか」との質問では、「そう思う」と答えた方が69.5%。さらに、スマートフォンユーザーのみに絞ると、「そう思う」は82.3%と、ほとんどのユーザーが必需品であるという回答に。スマートフォンユーザーは、就職活動にモバイル端末を積極的に活用している実態が明らかになりました。

就職活動において、携帯電話(スマートフォンを含む)は必需品だと思いますか。(単一回答)

全ユーザーの69.7%が「そう思う」と回答。特に、スマートフォンユーザー単独では82.3%が「そう思う」と回答。就職活動におけるスマートフォンの有効性を裏付ける結果となりました。



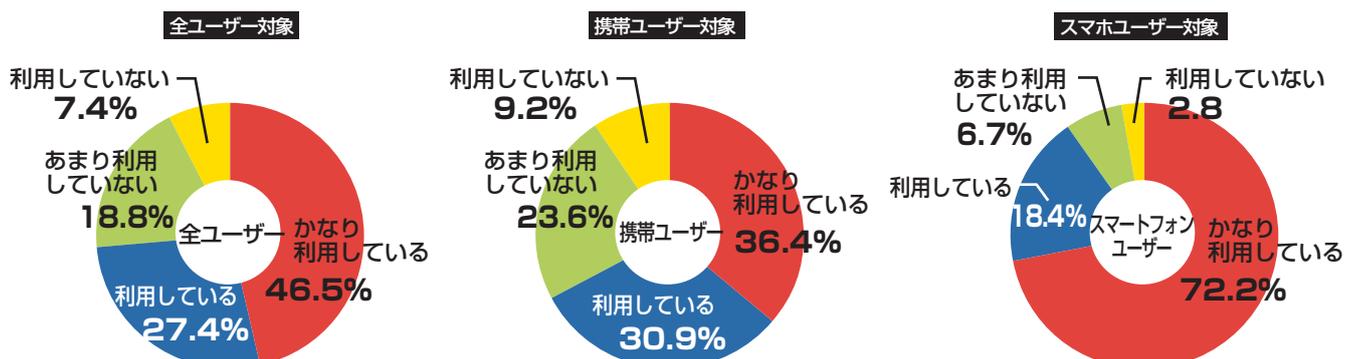
携帯の 必要性

9割超の学生が就活に携帯(スマートフォン含む)を利用。 うち、積極的利用者が73.9%！

「あなたは就職活動において携帯電話(スマートフォンを含む)をどの程度利用していますか。」という質問では「かなり利用している(36.4%)」「利用している(36.4%)」を合わせた積極的利用者は73.9%で、就活生にとって携帯電話が不可欠なツールとなっています。スマートフォンユーザーにおいては、この傾向はより顕著で、「かなり利用している」が72.2%を占め、さらに「利用している」(18.4%)と合わせると90.6%が積極的にスマートフォンを活用していることが分かります。

就職活動において、携帯電話(スマートフォンを含む)をどの程度使っていますか。(単一回答)

「かなり利用している」「利用している」を合わせた積極的利用者の割合は、携帯ユーザーでは67.3%。これに対して、スマートフォンでは90.6%となっており、スマートフォンユーザーのモバイル利用頻度の高さが際立っています。



携帯回線と就活

40.8% が学内の電波状況が悪く「不便さを感じた」と回答。うち半数は、実際に説明会予約を逃した経験あり。

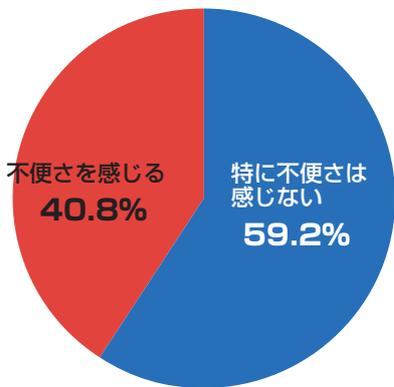
「学校の構内における携帯電話(スマートフォンを含む)の電波状況が悪いことで、不便さを感じていますか?」という質問では、40.8%が「不便さを感じたことがある」と回答。大学内における電波状況が実際の就職活動に何らかの悪影響を与えていることが判明しました。

そのうち 63.7% は「就職活動に不利になる」と回答しており、学生の就活支援策として大学構内の電波改善が重要な要素であることを示しています。

(「携帯電話を就職活動に利用」している方に質問)

学校の構内における携帯電話(スマートフォンを含む)の電波状況が悪いことで、不便さを感じていますか? (単一回答)

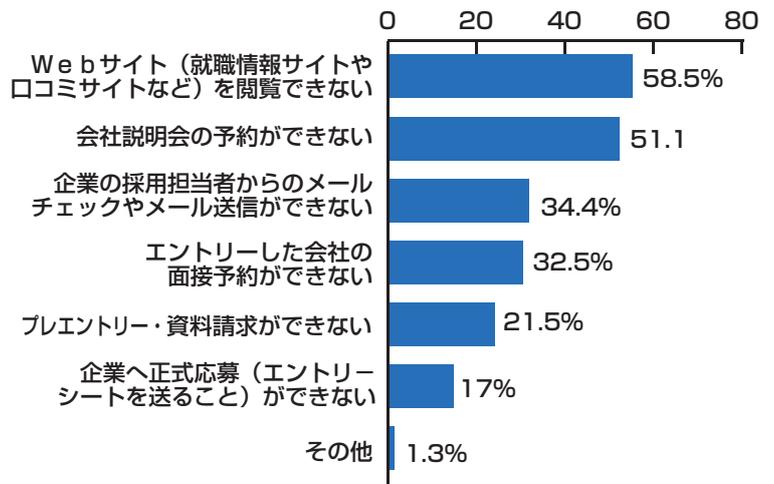
就活生の 4 割が学内の電波状況が悪く「不便さを感じる」と回答



(「学校内の電波状況の悪さに何かしらの不便さを感じている」方に質問)

学校の構内における携帯電話(スマートフォンを含む)の電波状況が悪いことで、何が不便でしたか (複数回答)

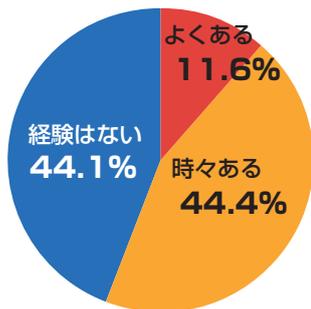
半数以上が、「情報閲覧」や「会社説明会への予約」ができないことに不便さを感じている。



(「学校内の電波状況の悪さに何かしらの不便さを感じている」方に質問)

学内の電波状況が悪いことで、説明会・面接予約を逃した経験はありますか? (単一回答)

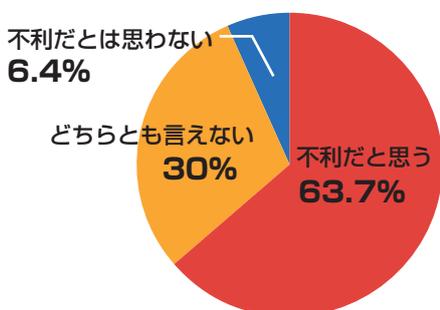
56%が、学内の電波状況の悪さのために実際に説明会予約を逃した経験あり。



(「学校内の電波状況の悪さに何かしらの不便さを感じている」方に質問)

あなたは学校の構内における携帯の電波状況が悪いと、就職活動をする上で不利だと思いますか? (単一回答)

63.7% が、電波の悪さが就活に不利と回答

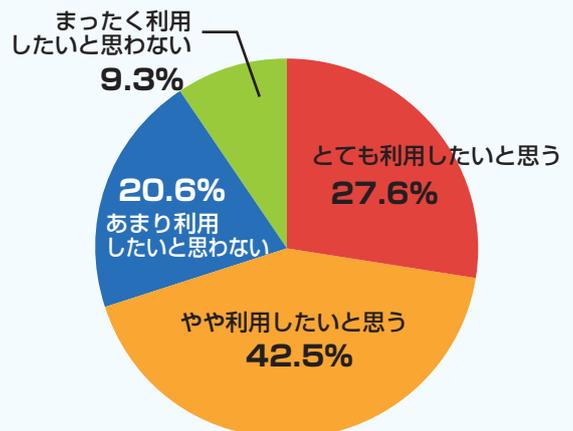


参考データ

70.1% が、Wi-Fi(無線 LAN)が学内に導入・整備されたら利用したいと回答。

70.1% が Wi-Fi(無線 LAN)を利用したいと回答。中でもスマートフォンユーザーの利用意向は 83.5% と高くなっています。従来型携帯と比較してより多くの回線容量を消費するスマートフォンを快適に利用する施策として Wi-Fi スポット(無線 LAN)の設置が有効な施策の一つです。

学校の構内に Wi-Fi(無線 LAN)が導入されていたら、就職活動に利用したいと思いませんか?



■ COMPANY PROFILE ■

■ 会社名	HRソリューションズ株式会社 http://www.hr-s.co.jp/
■ 所在地	東京都中央区日本橋本町 1-4-12 日本橋センタービルディング 10F
■ 資本金	1 億 2,924 万円
■ 代表	代表取締役 武井 繁
■ 事業内容	<ul style="list-style-type: none">・採用コンサルティング・採用業務支援システム「リクログ」の企画・開発 http://www.reclog.jp/・採用業務支援システム「リクログモバイル」の企画・開発 http://m.reclog.jp/・採用におけるインターネットマーケティング・多言語 Web マーケティング・有料職業紹介事業（認可番号 13-1-300365）・労働者派遣事業（認可番号般 13-300505）

本件に関するお問い合わせは

TEL:03-3548-8711

FAX:03-3548-8864

info@hr-s.co.jp

担当：本江（ほんごう）